

サイレ (知識を) ヴォロ (得たい)

scire volo の会

2026

2017 年から 2024 年の 8 年間、真生会館「学び合いの会」分科会は、教会刷新を目指すフランシスコ教皇の思想を学びながら、改めて「神の民としての教会」のあり方を考えてきました。2025 年から会の名称を *scire volo* (ラテン語: 「私は知りたい」) と新たにしました。2026 年も、成熟した信仰者として現代社会に生きる姿勢を、引き続き模索していきます。

3 月から 11 月までの奇数月第 3 土曜日に ZOOM を使って当会をオンラインで開催します。2013 年の教皇フランシスコ就任によって教会全体が第 2 バチカン公会議以来の大きな節目を経験しています。2025 年 4 月、教皇フランシスコは帰天され、教皇職はレオ 14 世、初の米国人教皇に引き継がれました。教会刷新は続きます。

2026 年テーマ：“one reality”という言葉に込めた前教皇の思いを探る

フランシスコ教皇は 2024 年 10 月、回勅 *Dilexit nos* (He has loved us) を発行した。その冒頭には、” a personal centre, in which love, in the end, is the one reality that can unify all the others” : 「ペルソナの中心には愛がある。即ち、全ての他者を一つにできる one reality をその究極とする愛がある」という言葉がある。その一ヶ月前、インドネシア等訪問した際の教皇ミサ説教の第七段落では、” ultimately, life always brings us back to one reality: *without love we are nothing.*” : 「究極、生命は『愛がなければ私達は nothing』という one reality に私達を常に引き戻す」とも述べている。2022 年 7 月の『カナダ先住民への謝罪』第三段落では、エフェソスへの手紙 2:14-22 を参照して “Jesus reconciles by bringing together, by making two distant groups one: one reality, one soul, one people.” : 「イエスは人々を集めて和解させる。二つに隔たったグループを一つにし、one reality, one soul, one people にする。」とも述べている。

2026 年も去年に続き、“one reality” という言葉に込めたフランシスコ教皇の思いを探る。

場所： ZOOM 利用のオンライン開催になります。

日程： 2026 年 3 月～11 月の奇数月第 3 土曜日

3 / 21 5 / 16 7 / 18 9 / 19 11 / 21 (全 5 回)

時間： 午後 1 時 30 分～3 時 30 分

参加費： 無料

問合せ・参加申込先：齋藤 匂 Mail: jun.j.saito@gmail.com jun.j.saito@hotmail.com

オンライン初参加の方は事前にお問い合わせ下さい。